

Go! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第25号

宗像高校100周年
同窓会に参加しました。
GO! 剛! ニュース25号は
宗像の稼ぐ力を考えます



SDGsの取組を稼ぐ力に!

SDGsとは、「持続可能な未来のために、国連サミットで決められた国際社会共通の目標」です。17の目標のなかの環境分野において、環境問題は経済活動が原因であることから、SDGsで稼ぐ、という矛盾を感じるかもしれません。しかし、産業は社会の課題を解決する時に生まれ、時代を反映するといわれます。値段より環境、という価値観の変化が生まれ、経済活動には環境意識が不可欠となりました。

SDGsの取組が「稼ぐ」ことにつながる時代が訪れています。

CSV(Creating Shared Value)とは企業が社会貢献をすることで利益を得ることです。この具体的事例として、宗像国際環境100人会議では新日鐵住金の溶融スラグで竹漁礁を作り、藻場再生の環境ビジネス実証実験を行っています。

また、湖池屋は海の環境保全を目的として宗像焼きノリしょうゆ味のポテトチップスを販売しました。商品の売上げの一部が環境への投資となります。

宗像市民の環境保全の意識は高く、平成9年に始まった地域の分別収集の資源物は汚れが少なく区分がいい、と高値で取引されています。また、むなかた水と緑の会による釣川クリーン作戦、市民、企業、行政が力をあわせたラブアースクリーンアップ、など地域の実践が長年続いており、今後このようなローカルの活動とグローバルな宗像国際環境100人会議が連携し成果を上げるべきだと考えます。

宗像には古代から続く信仰、自然生態系を守りながら持続可能な社会を育んできた精神性が現代まで息づき、高い環境意識の素地となっています。また、宗像国際環境100人会議の開催により先駆けてSDGsの取組を行ってきました。これを地域資源と捉え、環境ビジネスモデルをつくり稼ぐ力にすべきだと考えます。



今回で第二弾となるKOIKEYA PRIDE POTATO、日本の誇りである風土・文化が生み出す素材を発信するプロジェクトです。この一口が海の再生につながります。

スポーツを稼ぐ力に！

2019年からの3年間は、ラグビーワールドカップ日本大会、東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ関西と連続してスポーツイベントの行われるゴールデンスポーツイヤーズと呼ばれています。

スポーツ庁の第2期スポーツ基本計画の指針、「スポーツで社会を変える」には、「スポーツを成長産業と捉え、市場規模を2025年に約15兆円に拡大させる」とありスポーツを通じた地域活性化をすすめています。

会派志政クラブの文部科学省スポーツ庁における視察では、「スポーツを核に複合的な事業展開で自主財源を確保し、地域住民に公共的なスポーツサービスを提供し、経済効果を創出する地域スポーツ統括組織が必要」とされ、その収入源として、地域内ではスポーツ参加の費用で、地域外ではスポーツ観光で稼ぐというビジネスモデルが示されていました。

これを成立させるには、専門的なマーケティングとマネージメントを行う統括組織、スポーツコミッションが必要です。スポーツコミッションとは、「地方公共団体、スポーツ団体や観光産業などの民間企業がスポーツと観光を組み合わせた取組、大規模なスポーツ大

会や合宿の誘致などを一体となって取組む組織体」です。

この必要とされる活動を20年前から行っているのが株式会社グローバルアリーナです。

施設の建設から大会の企画運営や合宿誘致などを自主財源で行い、積み重ねたノウハウと年間45万人の来客実績を持つことから、大きな地域資源だととらえるべきです。グローバルアリーナがスポーツコミッションの中心でイニシアチブをとり、行政が協力するという宗像のモデルプランを構築することがスポーツで稼ぐ力となります。

グローバルアリーナは国内外の数多くの青少年に経験と機会を与えてきました。大会の1つであるサニックスラグビーワールドユース世界大会は「日本が世界に誇れるラグビーの宝物」と評されています。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

吉田ごうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて



宗像市議会議員 吉田ごう
 昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
 東郷小学校～中央中学校卒業
 平成3年 宗像高校卒業
 平成8年 福岡大学経済学部卒業
 平成8年 株式会社トランスオービット(旅行業)
 入社、平成24年6月退社
 平成24年 10月、宗像市議に初当選
 平成28年 宗像市議に再選を果たす
 現在 宗像市久原に在住
 宗像市監査委員
 自民党宗像市支部 青年局長
 東郷地区青少年指導員会長

吉田ごう 議員活動ダイジェスト

- 4月 中央中学校のPTA地域委員が終った、と一安心したら東郷小学校のPTA学級委員&選考委員が始まりました。宗像高校ラグビー部のコーチとしてもお手伝いすることになり、母校に関わることはありがたいことだと思います。
- 5月 ゴールデンウィークは毎年恒例のサニックスワールドラグビーユース交流大会で楽しみました。今回は20周年の記念大会。累計参加者は20カ国から13,000人、この中からワールドカップ日本大会に参加した選手が25人もいます。
- 6月 定例会では消費税の改定に伴う宗像市の条例の改正についてなどを審議しました。子供山笠の修理や田熊山笠の棒締め、人形飾りなど夏の準備がはじまります。